

# 配達支援システム 内部設計書

第 0 版  
ONO-Systems

平成 30 年 11 月 20 日

## 目 次

1	開発対象のシステム概要	2
2	開発環境	2
3	動作環境	2
4	コーディング規約	2
4.1	命名について . . . . .	2
4.2	コーディングについて . . . . .	3
5	ネットワーク設計	3
6	Android モジュール設計	3
6.1	モジュール構成 . . . . .	3
6.2	モジュール仕様 . . . . .	3
7	Server モジュール設計	3
7.1	モジュール構成 . . . . .	3
7.2	モジュール仕様 . . . . .	3
8	データベース設計	3
8.1	各テーブルの詳細 . . . . .	3
8.1.1	利用者テーブル . . . . .	3
8.1.2	配達者テーブル . . . . .	4
8.1.3	商品テーブル . . . . .	4
8.1.4	管理者テーブル . . . . .	4
9	バージョン管理規約	5

## 1 開発対象のシステム概要

本システムは、配達物の配達支援を行うシステムです。主な機能を以下に示します。

- 利用者への通知機能
- 配達員の位置情報の表示機能
- 利用者の選択結果のリアルタイム表示機能
- 音声読み上げ機能

## 2 開発環境

本システムの開発環境を以下に示します。

- Android アプリケーション  
Android Studio ver4.2 とか
- サーバ  
AWS(AmazonWebService)
- 開発言語  
Java, MySQL
- 文書・コード管理  
Github

## 3 動作環境

- Android アプリケーション  
Android 4.2 とか
- サーバ  
AWS(AmazonWebService)

## 4 コーディング規約

本プロジェクトのプログラムは、以下の規則を遵守します。

### 4.1 命名について

- 命名には英語を用いる
- 基本的な機能や変更点がわかるように命名する
- 変数や関数の先頭の文字は小文字、クラスの前頭の文字は大文字とし、複数の単語を用いる場合、キャメルケースで連結する

- 定数は全て大文字で表し、スネークケースで連結する
- for や while のカウンタ変数には、i,j,k を用いる

## 4.2 コーディングについて

- 字下げは半角スペース 2 つを用いる
- マジックナンバーは使用しない
- 安易にネット上のソースコードを利用しない
- class や if、while などのブロック始点のブラケット ('{') は改行せずに、半角スペースを空けて記述する

## 5 ネットワーク設計

本システムのネットワークは図(今はない)のように構成されます。

## 6 Android モジュール設計

### 6.1 モジュール構成

### 6.2 モジュール仕様

## 7 Server モジュール設計

### 7.1 モジュール構成

### 7.2 モジュール仕様

## 8 データベース設計

本システムではデータベースに AWS(AmazonWebService) を使用します。  
ER 図など

### 8.1 各テーブルの詳細

本システムのデータベースには、4 個のデータテーブルを用います。各データテーブルの役割と属性を以下に示します。

#### 8.1.1 利用者テーブル

利用者テーブルでは、利用者に関する情報を管理します。このテーブルのデータテーブルを表 1 に示します。

属性	データ型/長	NULL	Key	初期値	その他
id	int(10)	NO	PRIMARY	NULL	
name	varchar(64)	NO		NULL	
address	varchar(128)	NO		NULL	
tel	varchar(64)	NO		NULL	
mail	int(11)	NO		NULL	
passwd	vachar(64)	NO		NULL	

### 8.1.2 配達者テーブル

配達者テーブルでは、配達者に関する情報を管理します。このテーブルのデータテーブルを表 2 に示します。

属性	データ型/長	NULL	Key	初期値	その他
id	int(10) unsigned	NO	PRIMARY	NULL	
name	varchar(64)	NO		NULL	
store_code	varchar(64)	NO		NULL	
account_type	int(1) unsigned	NO		NULL	
passwd	vachar(64)	NO		NULL	

### 8.1.3 商品テーブル

商品テーブルでは、商品に関する情報を管理します。このテーブルのデータテーブルを表 3 に示します。

属性	データ型/長	NULL	Key	初期値	その他
id	int(10)	NO	PRIMARY	NULL	
name	varchar(64)	NO		NULL	
address	varchar(128)	NO		NULL	
tel	varchar(64)	NO		NULL	
passwd	vachar(64)	NO		NULL	

### 8.1.4 管理者テーブル

管理者テーブルでは、管理者に関する情報を管理します。このテーブルのデータテーブルを表 4 に示します。

属性	データ型/長	NULL	Key	初期値	その他
id	int(10) unsigned	NO	PRIMARY	NULL	
name	varchar(64)	NO		NULL	
store_code	varchar(64)	NO		NULL	
account_type	int(1) unsigned	NO		NULL	
passwd	vachar(64)	NO		NULL	

## 9 バージョン管理規約

本システムの開発では、Github を用いてファイルの管理を行います。Github を使用する際には、以下の規則を遵守します。

- ドキュメント関連の資料は、onosystem-doc で管理する
- Android のソースコードは、onosystem-android で管理する
- Server のソースコードは、onosystem-server で管理する
- 編集作業を行う際には、ブランチを切ってコミットする
- 開発用ブランチの名前は、「dev\_ （開発している機能名）」にする
- 細かい頻度でコミットする（1日の作業ごとに纏めてコミットしない）
- コミットのコメントはわかりやすい内容にする
- Pull Requests されたものを確認し、評価をリアクションのアイコンを追加することで示す
- Pull Requests に対して高評価が3つ以上ある場合には master に Merge する